

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 白衛隊配備の住民投票を実施する市政へ



抗議船上でパネルを掲げるグリーンさん（手前）と仲本船長

### ヘリ基地反対協海上チームが監視活動!

ヘリ基地反対協の海上チームは5日、抗議船1隻とカヌー7艇を繰り出し辺野古の海で監視活動を展開しました。強い北風が吹きつける中、カヌーメンバーはK8護岸付近で「STOP! 違法工事」などのパネルを掲げ、抗議の意思を示しました。那覇市から駆け付けた保育所で働くグリーンさん（仮称=53）は「今朝、5時40分に家を出発しました。違法な工事は早くやめさせたい、その一心です」と話していました。

石垣市長選挙は、2月20日告示、27日投票で行われます。  
 同市議会野党会派は1月23日、砥板氏と政策協定を結び、「住民合意のない市内への陸上自衛隊配備計画の反対」、「辺野古新基地建設反対」、「玉城デニシ知事と政策面で連携する」などで一致しました。  
 自民公明推薦の現職でワンマン強権市政の4期目をめざす中山義隆氏（54）と、「オール沖縄」の砥板（トイタ）芳行氏（52）との一騎打ちです。  
**全国から支援を!**  
 「オール沖縄」のトイタ氏の勝利めざし県内外から石垣市の家族、親戚、知人へ支持を広げましょう。

### 政策協定の主な内容

- 1.自衛隊配備関係**
  - 石垣島に住民合意のない自衛隊配備について明確に反対する
  - 石垣市平得大保への陸上自衛隊配備の賛否を問う住民投票を早急に実施し、その結果を尊重する
  - 石垣市の行政区域での日米共同訓練等について反対する
- 2.オール沖縄関係**
  - 玉城県政の政策基調連携を基本とし、米海兵隊普天間基地辺野古移設に強硬に反対する



**砥板芳行**（といた・よしゆき）、52歳。東京デザイン学院建築デザイン科中退。八重山青年会議所理事長、日本青年会議所沖縄地区協議会副会長を歴任。現在市議3期目。



市議会野党会派「ゆがふ」との政策協定書を手にする砥板芳行氏（中央）、その右・屋屋義実副知事ら＝1月23日、石垣市内

## 「抗議休止していたが我慢できない」と雨の中監視活動

キャンブ・シユワブゲート前に3日、時折強い雨が降る中、県民約20人が駆け付けました。うるま市島ぐるみ会議の宮城英和事務局長は、「コロナ禍で抗議活動を休止していたが、我慢できなくなり、少人数で車を取りあわせてきました」と話し、「沖縄を返せ」などとたたかいの歌をリードし、「違法工事は中止せよ」とシユプレヒコールを繰り返しました。美謝川の切り替え工事の進入口となる第3ゲートでも数人が監視を続けました。先週、機動隊が沖繩署等の警戒のため中部に集中したためか、工事車両はほとんど基地内に入りませんでした。

写真右は3日のゲート前、右手前は宮城さん。写真下は第3ゲート前（1日）



## 戦後の沖縄復興と日本復帰に生涯をかけ闘い抜いた、瀬長亀次郎と阿波根昌鴻の不屈の魂が、いま再び蘇る—

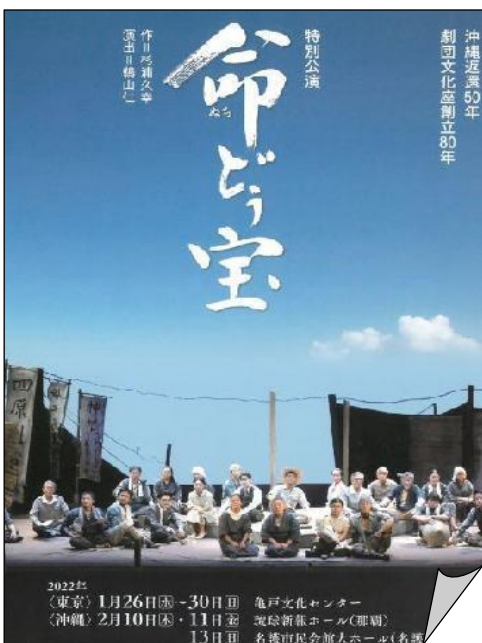
### いよいよ今週! 「命どう宝」 那覇市と名護市で「劇団文化座」公演

沖縄戦から10年—。伊江島では、米軍に銃とブルトナーで家も土地も奪われた農民たちが、阿波根昌鴻を中心に座り込みなど抗議行動をしている。反米的にならない、怒ったり悪口を言わない、話は必ず座ってする、大声を出さない、耳以上に手を上げない等の「陳情規定」に則りながら—。一方、沖縄本島では、人民党書記長として圧倒的支持を島民から受けていた瀬長亀次郎が沖縄群島知事選挙に立候補するも、米軍と沖縄民政府の圧力により落選。沖縄から退去命令を受けた人民党員を匿ったとして宮古刑務所に収監され、やがて釈放。伊江島の抗議行動のやり方に危惧を感じていた亀次郎は、昌鴻に「伊江島だけではなく、沖縄の島ぐるみで団結すべき時だ。」と語った。昌鴻は新たな抗議行動を模索し、亀次郎は本土復帰を掲げて那覇市長選挙にうってでるのだが—。

出演者：白幡大介、藤原章寛、佐々木愛、津田二郎、青木和宣、米山実、沖永正志、姫地実加、高橋未央、他  
 主催：劇団文化座 共催：琉球新報社 協力：不屈館 & 伊江島ヌチドゥタカラノ家

2月10日(木) 18:30 開演 琉球新報ホール  
 2月11日(金) 14:00 開演 琉球新報ホール  
 2月13日(日) 13:00 開演 名護市民会館大ホール  
 ※開場は、開演時間の45分前  
 料金：前売り3000円(当日3500円) 高校生以下2000円

チケット申し込み→e+ (イープラス)、デパートリウボウ 098-867-1171、コープあふれ(おもしろまち) 098-941-8000、ジュンク堂書店  
 名護会場は→名護市民会館(0980-53-5427)と豊島氏(090-908-1597)でも扱っています。



2022年 1月26日(土)~30日(月) 亀戸文化センター  
 (東京) 2月10日(金)・11日(土) 琉球新報ホール(那覇)  
 (沖縄) 2月10日(金)・11日(土) 名護市民会館大ホール(名護)

トイタ氏の勝利で独善の石垣市政転換を!